

2013年度 日本マウンテンバイク協会会員のご案内

新しいシーズンを前に皆さんお元気でお過ごしでしょうか。
2013年もマウンテンバイクを通じて充実した1年でありますよう協会スタッフ一同お祈りしております。

Have a nice MTB life !!



ロンドンオリンピックMTB出場を祝ってたくさん集まってくれた
全国小学生中学生MTB大会出場者の笑顔!

◆2013年度登録にあたっての注意点

今年度の会員登録申し込みは、毎月15日締め、6月15日が最終締切です。お早めにお手続きください。
何卒、皆様のご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■会員登録方法:

*今年度より受付はインターネットのみとさせていただきます。更新の場合も同じです。

☆インターネット・サイト……

スポーツエントリーのサイトで申込手続きを行ってください。会費納入は、コンビニエンスストア、クレジットカード、ネットバンク、ペイジー決済がご利用頂けます。(初めてのご利用の場合、スポーツエントリーへの登録が必要となります) エリート及び公認普及員・インストラクターは入会申請書に記入、写真貼付の上、郵送にて日本マウンテンバイク協会までご送付ください。



■会費

(年/毎年4月1日より翌年3月末日まで。毎年更新が必要です。)

☆一般会員A……………
(競技登録者)

7,875円(会費 7,500円+消費税 375円)
会員証発行、該当イベント参加割引、自転車総合保険(傷害)、スポーツ安全保険、公認大会参加資格

☆一般会員B……………
(競技登録者)

6,825円(会費 6,500円+消費税 325円) 自転車総合保険(傷害)を希望されない方
会員証発行、該当イベント参加割引、スポーツ安全保険、公認大会参加資格

☆キッズ会員……………

3,150円(会費 3,000円+消費税 150円) *該年度13才以下の方のみ入会可能
会員証発行、該当イベント参加割引、スポーツ安全保険

☆公認普及員・インストラクター

8,925円(会費 8,500円+消費税 425円) 別途写真2枚を日本マウンテンバイク協会までご送付ください。
会員証発行、該当イベント参加割引、自転車総合保険(傷害)、スポーツ安全保険、公認大会参加資格、普及・指導者登録、インストラクター賠償責任保険

■会員特典:

会員証の発行・全国の会員と交流・主催イベントの参加料割引(該当大会)・CLUB JMAメーリングサービス・傷害保険・公認大会参加資格(14歳以上)

■公認大会参加について:

ジャパンシリーズ登録の対象者は14歳以上(本年12月31日現在)であること。全日本選手権参加の場合、エキスパート、エリート・カテゴリーの方は(財)日本自転車競技連盟の競技者登録が別途必要です。(財)日本自転車競技連盟(<http://www.jcf.or.jp> Tel 03-3582-3713)
詳細はレースインフォメーション(別紙)をご覧ください。

* 4月1日より保険有効とするためには3月15日までに、また公認大会参加の場合には各大会申込より先にお手続きください。

■その他:

◆お申込は毎月15日締切、翌月1日から会員有効となります。

会員年度は毎年4月1日より翌年3月末日までです。途中入会の場合も期限は変わりません。

例:4月1日開催の公認大会(J国際,J1,J2,J3)に出場したい⇒3月15日必着にてお手続きください。

◆集金代行サービスをご利用の方で年度途中での退会ご希望の場合、毎年12月20日までに手続きください。郵送、FAX、E-Mail:info@japan-mtb.orgにて受付けております。退会申請があっても保険などの手続き上残期間の返金などは出来ませんので予めご了承ください。(新規では受け付けておりません)

◆保険付き会員保障内容・「自転車総合保険」自転車搭乗中に偶然の事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償死亡保険金530万円、入院保険金(日額)2000円、賠償責任保険(100万円)。

・「スポーツ安全保険」協会管理下(協会主催、後援大会など)での事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償死亡保障金2000万円(突然死180万円)入院保障金(日額)4000円通院(日額)1500円賠償責任身体財物賠償合算1事故5億円。保障内容詳細につきましては保険約款によります。キッズ会員は協会管理下以外の事故も保険対象となります。詳しくはお問い合わせください。

◆個人情報個人情報について:適切に保護、管理、運用、利用をいたします。これに関わり保険等の管理・履行及びこれらに付帯するサービスの実施に利用いたします。なお、本協会における個人情報の保護方針等について各登録、認定への申請をもって個人情報保護方針について理解、同意したものといたします。

■お問い合わせ:

Webサイト上に用紙を用意しておりますが、申込用紙が必要な方は、協会宛に90円切手を2枚同封の上、資料希望としてご請求ください。折り返し入会案内書を送付いたします。

日本マウンテンバイク協会 〒160-0015 東京都新宿区大京町21-41

TEL03-5363-3200 FAX03-5363-3201 info@japan-mtb.org <http://www.japan-mtb.org>

**2013年度の入会申し込みは毎月15日締め、6月15日が最終締切です。
それ以降は受付いたしませんのでご注意ください。**



2013 Mountain Bike Race Information

2013 年度 JCF マウンテンバイク 競技インフォメーション (登録申請/競技方法)

※公認大会に参加を希望される方

●公認大会(ジャパンシリーズ J国際、J1、J2、J3)参加について:

公認大会への参加には二通りのタイプがあります。エリート、エキスパートは日本自転車競技連盟と日本マウンテンバイク協会両方の入会または年度更新が必要になります。スポーツは日本マウンテンバイク協会入会のみとなります。全日本選手権大会に参加希望の場合はお住まいの各都道府県自転車競技連盟への選手登録も必要です。必ず大会申込より先に手続きをしてください。入会申込要領はこの用紙の表面に記載されています。

大会当日は上記のライセンスを持参・提示しなければなりません。不携帯の場合、原則としてその大会に出場できません。(日本自転車競技連盟「競技規則」第2章)

- ◆エキスパート・エリート:この用紙と同送の申請書裏面に発表された選手が対象となります。(入会申請書裏面選手リストを参照してください)初回J1大会参加時に年間使用のナンバープレートを配布します。固定ナンバーですので参加大会にはライセンス共々必ず持参してください。持参されない場合は、仮発行(手数料1,000円)になります。
- ◆スポーツ:日本マウンテンバイク協会会員登録のみで参加できます。(その大会参加時だけの登録という形もあります。=この場合は年間ランキングの集計は行われません。また、特別昇格の対象となりません。)全日本選手権大会に参加希望の場合はお住まいの各都道府県自転車競技連盟への選手登録も必要です。

なお、日本マウンテンバイク協会の会員登録については保険加入手続きの関係で、毎月15日が締め切りです。4月からの公認大会にご出場予定の方は3月15日までにお手続きください。今年度の会員登録の最終締切日は**6月15日**です。

●ランキングについて

日本マウンテンバイク協会会員(一般会員)にはシーズンを通じたすべての公認大会のクロスカントリー、ダウンヒルの各種目ごと、各カテゴリーについて上位者にポイントが与えられ、その中からポイント対象となる高得点獲得大会の合計ポイントにより年間ランキングが決定します。このランキングは翌年度のカテゴリー昇降格の基準となります。

●ジャパンシリーズについて

クロスカントリー、ダウンヒル種目では、公認大会の成績において獲得するポイントにより各カテゴリーのランキングを作成します。また、男女エリート最高位の選手を「ジャパンシリーズ チャンピオン」として表彰します。

●カテゴリー設定 (競技レベル別カテゴリー JCF規則、競技者登録規程 別表 1-3)

		2013年度基準
男子 エリート	共通	1)UCI規定ジュニア以上の年令(本年12月31日現在17才以上)の(財)日本自転車競技連盟登録者かつ日本マウンテンバイク協会会員
	クロスカントリー	1)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エリート)1位-70位まで。 2)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エキスパート)1-25位まで。 3)2012年度男子エキスパートより男子エリートへの既途中特別昇格者。 4)小委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのエキスパート優勝者/全日本選手権会での優勝者は次回大会より自動昇格、その他共通1)に関わらず小委員会が特に認めた者)
	ダウンヒル	1)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エリート)1位-50位まで。 2)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エキスパート)1-20位まで。 3)2012年度男子エキスパートより男子エリートへの既途中特別昇格者。 4)小委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのエキスパート優勝者/全日本選手権会での優勝者は次回大会より自動昇格、その他共通1)に関わらず小委員会が特に認めた者)
	男子 エキスパート	共通
男子 エキスパート	クロスカントリー	1)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エキスパート)26-120位まで。 2)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エリート)71位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2012年度マウンテンバイクランキング(男子スポーツ)1-50位まで。 4)2012年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5)小委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのスポーツ優勝者で本人が昇格を希望した者/全日本選手権大会での優勝者、その他小委員会が特に認めた者)
	ダウンヒル	1)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エキスパート)21-100位まで。 2)2012年度マウンテンバイクランキング(男子エリート)51位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2012年度マウンテンバイクランキング(男子スポーツ)1-30位まで。 4)2012年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5)小委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのスポーツ優勝者で本人が昇格を希望した者/全日本選手権大会での優勝者、その他小委員会が特に認めた者)
	女子エリート	1)UCI規定ジュニア以上の年令(本年12月31日現在17才以上)の(財)日本自転車競技連盟登録者かつ日本マウンテンバイク協会会員であること。 2)2012年度マウンテンバイクランキング(女子エリート)ポイント獲得者。 3)小委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのスポーツ優勝者で本人が昇格を希望し、かつ小委員会が特に認めた者) ◆女子エリートでレース活動を続ける場合の降格はありませんが、2シーズン出場がない場合はスポーツに自動降格します。また、再登録はスポーツからになります。

2007年度より国際基準にあわせる変更があるために、エリートへの昇格には年令制限があります。またスポーツからの昇格の際には(財)日本自転車競技連盟登録が必要になります。(財)日本自転車競技連盟公認マウンテンバイク競技大会参加については大会会場においてのライセンスおよび会員証の提示が必要です。年間登録者の公認競技成績は年間個人ランキングに反映され翌年度のカテゴリー決定の参考資料となります。マウンテンバイクのカテゴリー・システムは競技レベルの統一と公正で安全な大会を行うこと、選手がスポーツから順にステップアップできること、また選手強化を目的に各国のカテゴリー・システムを元に1992年度より導入されています。新規のマウンテンバイク競技者は順に昇格していきます。登録されたカテゴリー以外への参加は特に認められた場合を除きできません。この設定にかかわらず、他国からの参加の場合には有効な各国連盟発行のライセンスを持って参加は可能。順位、賞を得られますがランキングの対象とはなりません。

●全日本選手権大会および国際大会におけるカテゴリーについて

全日本選手権大会および国際大会においては、UCI(国際連盟)に準じた年齢別にて競技を行います。全日本選手権では、クロスカントリー:ジュニア(17-18才)、U23(19-22才)、エリート(23才以上)マスターズ(30才、40才以上)、DHIではジュニア(17-18才)、エリート(19才以上)マスターズ(30才、40才以上)での日本チャンピオンのタイトルが授与されます。女子は各総合。(タイトルは日本国籍者のみ、参加には(財)日本自転車競技連盟登録が必須)。30才以上の競技者はエリートもしくはマスターを選択できますがマスターを選択した場合にはその年度の世界選手権(マスターズを除く)、ワールド・カップへの参加資格は喪失します。

*ジュニア(17-18才)の選手は国内で男女エリート・カテゴリー登録であっても、国際大会でのエリートにて競技を行うことはできません。別途行われるジュニアクラスにおけるの順位ポイントを得ます。

●ポイント・ランキング・テーブル

順位	J 国際		J1	J2		J3 全て J 国際/J1 DH 予選 XCT
	All Categories (Junior 除)	Junior	All Categories	Elite	Sport Expert	
	A	B	C	D	E	
1	175	90	150	75	100	20
2	160	80	130	60	85	17
3	150	70	120	50	75	15
4	135	60	115	45	65	13
5	125	54	110	41	60	11
6	115	48	106	39	55	10
7	110	44	102	37	50	9
8	105	40	98	35	48	8
9	100	36	94	33	46	7
10	95	32	90	31	44	6
11	92	30	87	30	42	5
12	89	28	84	29	40	4
13	86	26	81	28	39	3
14	83	24	78	27	38	2
15	80	22	75	26	37	1
16	78	20	72	25	36	
17	76	18	69	24	35	
18	74	16	66	23	34	
19	72	14	63	22	33	
20	70	12	60	21	32	
21	68	10	58	20	31	
22	65	9	56	19	30	
23	61	8	54	18	29	
24	59	7	52	17	28	
25	57	6	51	16	27	
26	55	5	50	15	26	
27	54	4	49	14	25	
28	53	3	48	13	24	
29	52	2	47	12	23	
30	51	1	46	11	22	
31	45	以降 1	45	10	21	
32	44		44	9	19	
33	43		43	8	18	
34	42		42	7	17	
35	41		41	6	16	
36	40		40	5	15	
37	39		39	4	14	
38	38		38	3	13	
39	37		37	2	12	
40	36		36	1	11	
41	35		35	以降 1	10	
42	34		34		9	
43	33		33		8	
44	32		32		7	
45	31		31		6	
46	30		30		5	
47	29		29		4	
48	28		28		3	
49	27		27		2	
50	26		26		1	
51	25		25		以降 1	
52	24		24			
53	23		23			
54	22		22			
55	21		21			
56	20		20			
57	19		19			
58	18		18			
59	17		17			
60	16		16			
61	15		15			
62	14		14			
63	13		13			
64	12		12			
65	11		11			
66	10		10			
67	9		9			
68	8		8			
69	7		7			
70	6		6			
71	5		5			
72	4		4			
73	3		3			
74	2		2			
75	1		1			
-	以降 1		以降 1			

ポイント・テーブルの参照

国内公認大会における各カテゴリー／クラス／順位によって与えられるポイントが異なります。各大会、各カテゴリー／クラスで受けられるポイントの参照は別表の通りです。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位のクラスに統合されて競技が行われ、統合されたカテゴリー内での順位によりポイントが与えられます。また、ジャパン・シリーズ(J国際、J1)でのダウンヒル予選および、XCTでも順位に応じてポイントが加算されます。(必ず実施されるということではありません)
同ポイント獲得者での順位付けは次の優先順によります。1:対象大会1大会の最高獲得ポイント順、2:集計直近獲得ポイント順。

大会	カテゴリー	ポイント・テーブル参照欄
J 国際	全カテゴリー(ジュニア以外)	A
	ジュニア	B
J1	全カテゴリー	C
J2	エリート	D
	エキスパート	E
	スポーツ	
J3	全カテゴリー	F
	DH 予選 XCT	

●クロスカントリー競技について(XCO)

全日本選手権J国際、J1では、原則的に「オリンピック形式」を実施します。ステーキング(召集)は指定されたランキング表(国際ランキングはUCIで発表されている最新ランキング)により行います。先頭競技者から(ラップタイム+80%以上)遅れた競技者は設定されたフィニッシュ・レーンにより除外されます。周回遅れの選手も同様。除外された競技者はリザルトにおいては不足周回により順位をつけられませんが、コミッセルにより確認されない競技者はDNFとなり、順位、ポイントは与えられません。先頭者フィニッシュ後、設定時間が経過した時点でフィニッシュが撤収される場合があります。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位カテゴリーに統合されて競技を行い統合されたカテゴリー内での順位ポイントを受けます。国内競技大会における特別規則として、フィードテクニカルアシスタンスゾーンについて、この設定及び使用ができるのは次の公認カテゴリーとなります。全日本選手権におけるクロスカントリー全カテゴリー、ジャパン・シリーズのクロスカントリー男女エリート、クロスカントリーマラソン全カテゴリー。

●ダウンヒル競技について(DHI)

原則として男女エリート・ダウンヒル競技は最新ランキング順でクオリフィケーション(予選)を行い、男子上位30名、女子上位10名でファイナル(決勝)を行います。(参加人数により行われない場合があります)ファイナル進出者以外はクオリフィケーションでの順位となります。他のカテゴリーは1回の走行タイムで順位を決定します。参加選手数が設定人数に満たない場合は、上位のカテゴリーに統合されて競技し、統合されたカテゴリー内での順位、ポイントを受けます。

●チーム登録およびランキング

マウンテンバイク小委員会では、各チームの評価基準となり、各チームの目標と健全な発展、活発な活動を促進するため、国内チームによる年間チームポイントランキングを実施します。チーム登録には最低1名の該当年度エリート登録競技者が必要です。これらチームは国内の公認大会に参加する目的で競技者と管理者で構成されたものとし、登録については別途行う必要があります。
チームランキング問い合わせ: 日本マウンテンバイク協会 TEL 03-5363-3200

●競技規則

最新競技規則は英語仏語版: www.uci.ch、日本語版: www.jcf.or.jp (翻訳完成後)で入手できますので参照してください。

●アンチ・ドーピング規則

世界的にみてもドーピングはスポーツにおける最重要課題のひとつです。日頃から知識やルールを学んでください。また、大会(全日本選手権など)での実施の際は、要領、インフォメーションを必ず入手し、当日の指示に従ってください。詳しくは 下記などを参照ください。

日本アンチ・ドーピング機構 <http://www.playtruejapan.org/>
World Anti-Doping Agency <http://www.wada-ama.org/>
(財)日本自転車競技連盟 <http://jcf.or.jp/> 「アンチ・ドーピング」

●国際大会について

ワールド・カップ: ワールド・カップについての参加は各国連盟、およびUCIチームのみを通じて行われます。参加については事前に国際ライセンスの取得が必要で。

※参加資格 国際ランキングで最低 20 ポイントを持つ各国エリート選手

国際ライセンス申請方法: 各自所属している都道府県連盟を通じて国際ライセンスの申請を行います。国際ライセンス発行については申請書とともに手数料10,000円と写真2枚(縦4.5cm,横3.5cm)が必要です。

問い合わせ:(財)日本自転車競技連盟 TEL.03-3582-3713